

はじめに



わが国では、少子高齢化が急速に進行し、核家族化や単身世帯の増加、近所付き合いの希薄化等の社会の変化を背景にして、社会的孤立や公的な福祉サービスでは対応できない制度の狭間の問題等の様々な地域生活課題が増加してきています。

これらの課題を解決するためには、誰もが「他人ごと」ではなく「わがごと」の問題として捉え、支え合いや助け合いによって「地域力」を高めていくことが重要です。また、子どもから高齢者まで全ての人が生きがいを持ち、豊かに暮らせるまちを共に創っていくことが必要です。

そのため、本市では、市民の皆様をはじめ、関係団体、行政等が一体となり、地域生活課題を解決し、地域福祉を推進するため、「第2次東近江市地域福祉計画」を策定しました。

本計画では、基本理念を「共に見守り支え合い豊かに暮らせるまち」とし、公的な福祉サービスの充実はもちろん、福祉分野にとどまらず、まちづくりの視点も加え、地域での共助づくりを進めていくこととしています。また、本計画を市民の皆様と共有し、共に基本理念の実現に向け地域福祉の充実を進めてまいりますので、引き続き御理解、御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本計画の策定に当たり、御尽力いただいた東近江市地域福祉計画策定委員会委員の皆様をはじめ、御協力いただいた関係者の皆様に心から感謝申し上げます。

平成29年3月

東近江市長 小 椋 正 清